

# スキルアップ通信 VOL.129

「ムダは犯罪にも等しい」トヨタ生産方式の父・大野耐一が許さなかった  
“無意味な仕事7つ”

## 人を増やせばモノがたくさんできるわけではない

抜けたからといって、クビになるわけではない。違うラインにいくだけのことなのだが、残った人間にしてみれば寂しいし、また、仕事が増えることが懸念される。

手持ちのムダについて、バレーボールを例に挙げると、以前は9人制だったが今は6人制。コートの中に9人もいるのは、果たして強いのだろうか。6人と9人のチームが試合をしたら恐らく勝つのは6人制ではないか。これは現場でも同じことが言える。人が増えればモノがたくさんできるかと言えば、そんなことはない。筆者の経験上、能力が足りません、どうしても数ができませんというところへ行って、いろいろ直して、結果的に人を減らしたら、できるようになったということは何度も経験しています。

## 作業者を苦勞させるのではなく、やりくりする

現場に中間倉庫、あるいは部品の山があるとすると、作業者は仕事の合間に部品を取りに行かなくてはならない。トヨタ生産方式を導入した当時、まだ中間在庫の置き場が現場にあった。見ていると、作業者が部品を組み付けている時間よりも、部品を探しに行ったり、運んでいる時間の方が長かったのである。それもあって、倉庫や部品置き場を一掃しようと決めた。

動作のムダとは現場の人の動きを見て、ムダを見つけることだ。たとえば、ある部品が作業者の背中側に置いてあったとする。すると、取り上げるときにいちいち振り向かなくてはならない。こうした、「振り向き作業」などをチェックして、部品を置く位置を変えることでムダをなくす。作業台の高さを変えたり、ベルトコンベアの数なども調整する。ムダのない作業とは作業者を働かせることではなく、作業をやりやすくすることだ。

## 「どこまでがムダですか？」

トヨタ生産方式と聞くと、ベルトコンベアのスピードを上げて生産台数を増やすことだと書いてある記事もあるけれど、書いた人はまったく理解していない。

いくらベルトコンベアのスピードを上げたからといって生産性が向上することはない。人は自分が嫌だと思った作業を長くやる事はできないし、必ずどこかでサポーターズを始める。

「どこまでがムダですか？」の質問に対して、仕事時間以外の時間はすべてムダだ。労働時間すべてを仕事時間にすることは不可能だが、ゼロにするくらいの気持ちでムダを見つけていかなければならない。

## 「現場に行け、帰ってくるな」

トヨタ生産方式を伝える者たちは「現場に行け、帰ってくるな」と命じられている。

社会人だからむろんスーツは持っていたけれど、仕事着に着ることはなかった。朝から晩まで作業服を着て、現場にいた。「ムダを見つける」と言われているから、ラインの横に立っているのだが、ただ立っているだけでは現場の作業員から「邪魔だ」と怒鳴られる。しかしラインが止まったら飛んで行って、一緒になって不具合を見つけたり、作業員が「部品を持ってきてくれ」と言ったら、急いで取りに行ったり…。作業服を油で汚すことで作業員との距離を詰め、そして世間話ができる関係になってから、ムダを見つけたのである。見つける、指摘するという上から目線ではなく、相談にのったり、教えてもらうことで現場のカイゼンを行った。

## マニュアルを作って配れば済むことではない

カイゼンが進んでいる現在でさえ、ラインを見つめればムダを発見することができる。

トヨタ生産方式を定着させる仕事とは、見る目を持ったプロが、人がやりにくそうにしているところを探し、ひとつずつ、その場で解決すること

「カイゼンの方法と本質」といったマニュアルを作って配ればそれで済むことではない。現場のカイゼンは人から人へ手渡しで教えていくことだ。その後に体系化を考える。こうして細やかな現場の技術は会社全体に蓄積され、系統立てて教育されたい。トヨタ生産方式の伝承とは現場から始まり、解決した事例を全社に伝えていくことだ。

ノンフィクション作家：野地秩嘉氏解説 プレジデントオンラインより引用

# スキルアップ通信 VOL.129

## 銀行の両替手数料が値上がり

経済産業省のデータによると、日本国内におけるキャッシュレス比率は、2010年の13.2%から2020年では29.7%と普及している傾向にあります。しかし海外と比較してみると、日本のキャッシュレス決済の比率は決して高いとは言えないのが現状です。主要各国では40%~60%台で（韓国は96.4%）、2025年までに4割程度、将来的には世界最高水準の80%を目指しているようです。政府がキャッシュレス決済を進める理由として、1.消費者の利便性の向上（手ぶらで買い物可能、カード紛失・盗難時の被害リスク低）、2.店舗の効率化・売上拡大（現金管理の手間の削減、インバウンド需要取込）、3.データの利活用（購買情報を分析・利活用することにより、高度なマーケティングやターゲット層向けの商品・サービスの開発可能）などがあります。両替手数料値上げの理由は「**各種お取引のデジタル化・キャッシュレス化推進のため**」とされています。また、両替に限らず、入金にも取扱枚数によっては手数料がかかる銀行があるようです。

**ゆうちょ銀行でも2022年1月から現金取引やATM手数料を新設・値上げしています。**

硬貨取扱料金が新設され、窓口での預入や払込などで硬貨を使う場合は枚数に応じた料金がかかります。

硬貨枚数：1~50枚=無料、51~100枚=550円、101枚~500枚=825円、501枚~1,000枚=1,100円（以降500枚毎に550円加算）。※硬貨を入金する際、手数料を頭に置いて行わないと入金額より手数料が多くなってしまいます！

【注意点】・効果の枚数を数えた後に、手続きをやめたり、金額を変更しても料金が請求される

- ・同時に複数の手続きをする場合は、硬貨の枚数を合算して請求される
- ・硬貨取扱料金は、現金で支払う必要がある
- ・汚染硬貨や記念硬貨も算定の対象
- ・店舗・郵便局の繁忙状況で、大量の持ち込みは断られる場合がある
- ・義援金は請求の対象外

普段お取引されている金融機関でも今後手数料変更の可能性がありますので、ご確認ください。

## 「3月30日はみその日」

“畑の肉”と言われる大豆が原料の「みそ」。ビタミン・タンパク質・ミネラルなどの優れた栄養があるうえ、発酵することで栄養も吸収力もアップ！日本の食卓に欠かすことのできない伝統食ですよね。

その素晴らしさは、今や海外からも注目されているほどですが、健康面のほかに美容にもいい効果がたくさん！そんな“みそ”のうれしい3つの効果は

1. **腸内環境の改善**…発酵食品である“みそ”には乳酸菌がたっぷり！そのため味噌汁を飲むと、腸内の善玉菌が増えて腸内環境を整えてくれます。※乳酸菌は熱に弱いので、みそ汁を作る時には火を止めてからみそを加えます。
2. **冷え性への効果**…食品には身体を温めるもの・冷やすもの・どちらでもないものの3種類にわけられ、みそは身体をあたためるもの。アルカリ性食品でもあるため、血液をサラサラにして血行をよくしてくれます。

3. **栄養の相乗効果**…みそ汁はいろいろな具材でパリエーションを楽しむことができますが、これがさらなる相乗効果をうみだすことに。旬の素材を使うことで身体に必要な栄養を取りつつ、季節感を味わえます。

**1日1杯のみそ汁習慣で、中からキレイ&健康を目指しましょう！！**

★**身体が喜ぶ酵素と大豆の栄養たっぷりみそ汁**

朝のパワーフード、酒粕&おから入りのおみそ汁  
いつものおみそ汁におからをプラスするだけで、繊維もたっぷり取れます。そして寒いこの時期、酒粕や生姜を入れてさらにぽかぽかに♪

★**とろ〜り卵の栄養満点みそ汁**

タンパク質や食物繊維がたっぷりの大豆もやしと、鉄分やカロテンを含んだほうれん草、卵を入れたおみそ汁。タンパク質もとれるので朝食におすすめです。

インスタントでもいいので、毎日の食事にみそ汁をプラスするのが◎